

麻生財務大臣に国道8号線福井バイパス延伸の予算要望

11月4日、国道8号線バイパスの予算付けを要望するために、稲田朋美政調会長が同伴されて麻生太郎財務大臣に直接陳情いたしました。福井国体までに2車線供用開始を目標に、倍旧の予算配分を西川知事や橋本市長、坪田市議会議長、坂井市副市長らとともにお願いいたしました。予算陳情では財務省のガードが固く、財務大臣への面談は至難だけに、面談できた事実は予算獲得に大きな前進ができたものと思われま。



▲麻生太郎財務大臣に西川知事、稲田政調会長、橋本市長らとともに要請

財務大臣室での要請活動を報ずる記事▶

全国都道府県議員研修交流大会に出席

11月17日、東京の都市センターにて、全国都道府県議員研修交流大会が開催され、福井県議会から10名の同僚議員とともに出席しました。私は毎年参加させていただいておりますが、今回は「議会の運営」をテーマにした分科会で勉強させていただきました。一年中議事を開会する「通年議会」の経験者や再質問で一問一答がしやすい一般質問を行っている県議会の事例発表がありました。私も最初に質問させていただき、「通年議会のプラスとマイナス」を問い、良い参考となりました。



▲分科会で通年議会について質問する



▲西田昌司ルート検討委員長に「若狭ルート」を要請する

会派から与党ルート検討委員へ北陸新幹線「若狭ルート」を要望

11月25日、北陸新幹線の敦賀ルート検討委員会メンバーに対する「若狭ルート」の要請活動の第8班として、関、小寺、清水議員とともに上京して、参議院議員会館と衆議院議員会館を回りました。西田昌司委員長、漆原良夫委員長代行、中山康秀議員、橋慶一郎議員らと面談し、若狭ルートの優位性を訴えました。大変皆さん好感触で、若狭ルートの合理性と積み重ねてきた努力の成果を感じた1日となりました。後日の27日の会派総会にて会派メンバーに各面談者の感触や意見を詳しく報告しました。



▲新人県議や県環境政策課とともに視察する

トヨタの燃料電池車「みらい」を視察

11月26日、愛知県豊田市のトヨタ元町工場に、燃料電池車「みらい」の製造現場を視察しました。日産3～4台というペースで製造されていますが、その将来性を考えながら拝見させていただきました。価格は700万円ほどで、一度の水素補給で約650キロ走行でき、燃料代は課税のためガソリンと同等となるのではないかとのことでした。まだ水素ステーションが殆ど普及していないので、それも課題となっておりますが、既に輸出を含めて650台ほど販売されているとのことでした。本県の経済・産業の発展へと結びつけたい新技術の視察でした。

GO! FORWARD

発行日 平成27年12月25日
 発行者 笹岡一彦 福井県あわら市春宮一丁目5-14
 TEL&FAX 0776-73-7105
 www.sasaokakazuhiko.net

笹岡一彦ブログ 検索

笹岡一彦 県議会報告

新春号



県民の安全安心を確保し、国が国民理解を得ることを大前提に、原子力規制委員会の安全審査を全てクリアした高浜3・4号機を再稼働する決議を可決する。

私の質問に対して知事が国に国民理解の促進を強く求めることを約束する

12月定例会の最終日、本会議にて幹事長として再稼働に関する決議案の提案理由の説明に立つ。

12月17日、12月定例会県議会の閉会日、「関西電力高浜原子力発電所3・4号機の再稼働に関する決議案」を可決しました。高浜町長および高浜町議会の再稼働同意判断を受け、また福井県原子力平和利用推進協議会からの要望書を受けて、福井県議会は再稼働について会期中に、内閣府、経済産業省、原子力規制委員会からの説明を直接聴取するとともに、本会議での代表質問および一般質問、厚生常任委員会、原子力発電・防災対策特別委員会での参考人招致質疑を含めて議論を重ね、さらに予算決算特別委員会での総括質疑、また特別に追加開催した全会派からの代表者質疑を実施するなど、公正かつ公平で、しかも県民に開かれた透明性を担保した議論を、細心の配慮を持って丁寧に進めるとともに、全議員があらゆる角度からの考察を以て精力的に議論を展開し、議会全体の合意形成に向けて最大限の努力を積み重ねてまいりました。そして、今議会の最後の締め括りに福井県議会として、これまでの議論を踏まえ、安全性、防災対策、エネルギーの安全保障、地球温暖化対策、経済の好循環などを総合的に勘案し、「国民県民の安全を確保し、さらに国民理解を得るために、国や事業者に求める4つの事項を明確にするとともに、高浜3・4号機を再稼働する必要がある」との旨の「再稼働に関する決議案」を提出し、幹事長として提案理由を説明しました。その結果、自民党県政会、公明党、青藍会、希望ふくいなど4つの会派の賛同を得て、決議案を28対7の賛成多数で可決いたしました。

4年前の大飯3・4号機の再稼働では、県議会としての意思を表明することなく、その役割を全うできずに忸怩たる思いが残っていましたが、今回は福井県議会基本条例に則り、県民を代表する議事機関として「県民の意思」を決定するという重要な役割を全うすべく決議したことをご報告申し上げます。

最終日の本会議の動画は <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/gikai/2015121701.html>

福井県議会 インターネット中継(県議会録画中継) 12月17日(本会議)



facebook <http://www.facebook.com/kazuhiko.sasaoka>

twitter https://twitter.com/#!/k_sasaoka

笹岡一彦ブログ

検索



